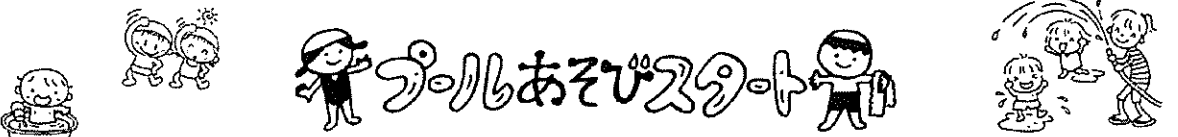


梅雨が明けると、いよいよ夏がやってきますね。急な気温上昇は、体調を崩しやすく熱中症になりやすいと言われていいます。また、朝食を食べないお子さんや遅寝遅起きのお子さんは、「気持ちが悪い・頭が痛い・体を動かしたくない」と不調を訴えたり、乳児クラスでもゴロゴロ寝ながら遊ぶ姿も増えてきました。筋力が低下しないように各クラスで工夫を凝らし、柔軟体操や足や肩の筋力をつけるように運動プログラムを取り入れています。待ちに待っていたプールも始まります。いつも以上に生活リズムに気を配って、夏を元気に楽しく過ごしましょう。

<p>6月の感染症</p> <p>溶連菌感染症・・・3名</p> <p>とびひ・・・1名</p> <p>嘔吐・下痢・・・4名</p> <p><small>*昨年は7月から手足口病が大流行し49名が感染しました。ウイルスの型が違えば何度も罹患します。感染拡大を予防するため症状が見られた場合は、病院受診をお願いする場合がありますのでご協力をお願い致します。</small></p>	<p>7月の保健行事</p> <p>1日(水) プール開始(前日にプールの約束を話します。)</p> <p>6日～10日 身体測定</p> <p>9日(木) 歯科検診(全園児対象)</p> <p><small>*9:00～開始です。歯の清掃状況の確認もしますので、当日は、仕上げ磨きをお願いします。欠席の場合は、後日、保護者の方に井上歯科へ受診をお願いしております。なるべくお休みしないように登園しましょう。</small></p> <p>14・15・17日 トイレ指導(ととりはなつき)</p> <p>27日(月) 0歳児健診 14:30～</p>
--	--



いよいよ今月からプール・水遊びが始まります。子どもたちは、うれしさいっぱいでプールバックや水着を見せてくれました。昨年は雨が続き、なかなか入ることができなかったのが、どうか今年は沢山晴れますように・・・

先日、「プールのお知らせ」にも載せましたが、新型コロナウイルスによる感染防止対策を行いながら、規模を縮小してプールを実施します。つきましては、プールに入れない時の症状を再度ご確認ください、ご協力をお願い致します。

ご不明な点は看護師まで。

厚生労働省より

新型コロナウイルス対策が気になる保護者の方も多いと思いますが、厚生労働省より、「お子さんの健康が気になる時だからこそ、予防接種と乳幼児健診は、遅らせずに予定通り受けましょう。」とお知らせが届きました。

- ◎羽村市の乳幼児健診は再開しており、人数限定で順次、対象者に連絡しています。
- ◎予防接種のタイミングは、感染症にかかりやすい年齢などをもとに決められていますので遅らせずに受けましょう。
- ◎予防接種は、できるだけ事前に予約し、接種後は、お子さんの状態をよく確認しましょう。
- ◎受診の前には、体温測定をし、体調に問題ないことを確認してください。

きょうだい間での感染に注意!

プール熱

熱が出て、目の充血や目やに、涙が出る「プール熱(咽頭結膜熱)」。

0、1、2歳がかかるのはまれですが、感染力が強いため、上の子が発症するとそこからうつることも。目やにや涙から感染するので、同じタオルを使うのは避けましょう。洗濯も!!

別にして感染を防ぎましょう。

感染してしまったら、症状が治ってから2日たつまでは、園をお休みします

体のはなし:4・5歳児対象

目的・体の位置を知り、自分の体に興味を持つ。
・体の役割を知ること、自分の体や友達の体も気づかい、大切にしようとする。

「甘い(砂糖)・酸っぱい(酢)・しょっぱい(塩)」を舌で感じています。どんな味がしたかな?

体の部位をホワイトボードに貼っています。「背中」ってどこかな?じっくり考えています。

甘いかな?しょっぱいかな?どんな味がするか、ドキドキでしたが3人とも大正解でした!!

体の部位を確認中。ひとつひとつみんなで確認しました。

心臓は、体全体に血液を運ぶ大切な仕事をしています。1人、ひとつしかありません。自分とお友達の体も大切にしましょう。

夏は、肌を露出する機会が増えます。自分の体は、自分で守ることができるようにプライベートゾーンの話をしました。水着で隠れている部分と口は大切な場所です。家族以外の人に見せたり、触ったりしてはいけないところです。また、誰かに触られて嫌な気持ちになったときは「いや」と言うことも大事だという話をしました。

自分の心臓の音を初めて聞きました。「あっ、聞こえた」と驚いています。

おねがい

【送迎時】

- *送迎時は、感染リスクを避けるため出来るだけ間隔を空けてお待ちください。また、速やかな降園をお願いします。
- *保護者の方はマスクの着用にご協力をお願い致します。
- *登園後、子どもたちは手洗いを徹底していますので、玄関前のアルコール手指消毒は保護者のみご利用ください。

【体調面】

- *体温が37.5℃以上ある場合はお預かりできません。発熱や咳などの症状が治まり24時間が経過したら登園可能です。お子さんの体調が良好でも同居のご家族に発熱・咳などの症状がある場合は登園を控えてください。
- *体調が悪いときは、感染症を周りの人に感染させる恐れがありますので、無理をせずお家でゆっくり休みましょう。
- *子どものマスク着用は、熱中症にかかるリスクが高くなるため外して過ごしています。呼吸器症状がある場合は登園を控えてください。